

幸手市ボランティア・市民活動センターだより

すべての子どもが共に地域で学ぶための支援プログラム事業

クリスマスパーティーをしよう！

幸手市社協では、周辺2社協（久喜市、加須市）及び2特別支援学校（久喜、宮代）と共催で、障がい児・生徒と向き合い、支えるボランティアの育成や交流体験事業に参加しています。

平成23年度も前年度に引き続き、久喜市鷲宮西コミュニティーセンター「おおとり」で障がい児・生徒とボランティアのふれあい交流会「クリスマスパーティーをしよう」を開催しました。今年も大勢のボランティアさん・子どもたちと一緒に楽しい1日を過ごしました。



クリスマスソングを合唱したり、班別に分かれふうせんバレー対決をしました。



ハーモニカ・オカリナの演奏で会場はたいへん盛り上がりしました。



みんなの力で菜種油を！！

幸手市民環境ネットの活動紹介

なたの花や菜種油は古くから人々に愛され食されてきましたが、最近は石油に代わる植物油として、自動車燃料へ活用されるなど地球温暖化防止の一役を担うとして国内各地で話題となっています。

「幸手市民環境ネット」では、権現堂公園でなたの花の穂を刈り取り、菜種油を採取するイベントを開催しました。



子どもたちを含む約60名の市民が権現堂公園に集まり、鎌やハサミでなたの花の穂を刈り取りました。



刈り取った穂をビニールシートの上で足で踏みつけ種を取ります。



唐箕（トウミ）を使い、種とゴミを分別します。



今年は26kgの種が収穫でき、これを油屋さんで絞ってもらい、菜種油が出来ました。